



まちの



1月14日から16日に旭川市で開催された第48回北海道中学校スキー大会アルペン競技に、訓子府中学校2年の渡邊唯翔さんと1年の堰代大貴さん、渡邊来智さんが出場しました。ジヤイアントスラローム(大回転)では渡邊唯翔さんが3位入賞を果たしましたが、渡邊来智さんは2回目に進めず、堰代大貴さんも上位入賞とはなりませんでしたが、また、スラローム(回転)では、渡邊唯翔さん、堰代大貴さんとも2回目に進めず、渡邊来智さんも上位入賞することができませんでした。

ジヤイアントスラローム(大回転)で3位に入賞した渡邊唯翔さんは、全国大会への切符を手にし、2月2日から6日に開かれた第53回全国中学校スキー大会に出場しました。残念ながら、2回目に進むことはできませんでしたが、「良い経験ができた」と話していました。

渡邊唯翔さん全国大会へ

スキーマルペンの大会で大健闘



わだいの



訓小・居小 一日入学 ひと足早く 小学校生活を体験

2月18日に一日入学が訓子府小学校と居武士小学校でそれぞれ行われました。4月に入学するのは、訓小38人、居小4人の合わせて42人の予定です。訓小では、1年生の教室でお兄さん、お姉さんにやさしく教えてもらいながら、塗り絵などの授業を受けました。

新しく入学する児童は、少し早い小学校生活を体験しました。

訓子府小学校



居武士小学校

節分にちなみ 幼稚園・保育園で豆まき

節分にちなみ、訓子府幼稚園で1月28日、くんねつ保育園で2月3日にそれぞれ豆まきが行われました。

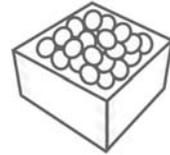
父母も協力し、鬼の衣装を身に付けて、雷の音とともに園児たちの前に登場。

園児は「一緒に豆をぶつけ「鬼は外」と叫んだり、泣きながら逃げ回ったりしていました。

訓子府幼稚園



やっつけろー!



くんねつ保育園

スキー場に歓声 保育園坂滑り



くんねつ保育園恒例のスキー場坂滑りが2月4日、レクリエーション公園スキー場で行われました。

この日は、青空が広がるさわやかな天気。園児は、「ヒール袋を使って坂を滑り降り、冷たい風を顔に受けても元氣よく歓声を上げ、冬を思う存分に楽しんでいました。



4Hクラブ 全道大会に出場

1月28日・29日に札幌市で開催された青年農業者大会の全道大会に出場した訓子府町4Hクラブ(齋藤匠会長)が優秀賞を獲得しました。惜しくも全国大会への切符を手にすることはできませんでしたが、町長は「プロジェクトは2年3年と積み重ねて良くなる。さらにバージョンアップさせるとおもろくなる」とこれからの活躍を期待していました。

優勝めざし熱戦を展開

オホーツク玉入れ選手権大会



第14回オホーツク玉入れ選手権大会が2月14日スポーツセンターで開催され、訓子府町内をはじめ北見市、置戸町などからジュニアA3チーム、一般19チームが参加しました。

身長よりはるかに高いバスケットをめぐり、1チーム4人から6人の選手が100個の玉を投げ入れる速さを競い、会場内は熱気に包まれました。

一般の部では「TKCS」(置戸町)、また、ジュニアの部では「上(こ)ぎ銀河」(北見市)がそれぞれ優勝しました。訓子府町のチームでは一般で「ファットJAPAN」が5位、ジュニアの部で「K」球友」が3位に入りました。